

第3回だしイベント開催

2011年8月29日に、タイ国カセサート大学にて「だしイベント」が開催されました。このイベントは、京都大学農学研究科食の未来戦略講座（味の素寄附講座）、農学研究科、そして東南アジア研究所の共催で、今年で第3回目となります。日本料理のだしのうま味をカセサート大学の学生や教員みなさんに体験してもらい、今後のアジアにおける食のあり方について考えました。伏木亨 農学研究科教授、山崎英恵 同助教によるご講演のあと、京都の有名料亭の料理人、中村元計氏（一子相伝なかむら）、高橋拓児氏（木乃婦）、才木充氏（直心房さいき）による実演が行われ、だしやだしをつかった料理の試食が行われました。農学・家政学・日本語学科の学生や教員が約90名参加し、活発な質疑応答が行われました。

詳しくは、山崎助教による報告をご参照ください。

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news_data/h/h1/news7/2011/110829_1.htm

富田晋介



バンコク連絡事務所でイベントの準備を行う中村元計氏（一子相伝なかむら）と高橋拓児氏（木乃婦）



高橋拓児氏の説明を熱心に聞くカセサート大学の学生